

科目ナンバー	ELP-4-099-e			科目名	Advanced Writing II		
教員名	小野澤 千恵子			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	既習のアカデミックな英文の書き方(paragraphやessey)に関する知識や技術を基に、自分の考えや感じた事を自分のことばで表現していきます。またwritingの力をつけるのに大切な文法にも取り組み、またreadingも多く取り上げて行きます。他者の作品を解説、分析し、ペアーやグループで話し合う事で、自分の作品に生かしていくようにします。						
到達目標	既習してきたものをさらに深めながら、より英文を書く事に慣れ、英語の理論を使って明確に自己表現できるようにします。また他者の作品を読み、それに対する感想を話し合ったり、評価しあったりできるようにする事もねらいをします。アカデミックなものばかりでなく、自由文的のものにも取り組んで生きます。後期は親しい人へのカードやお礼の手がみ、紀行文、生活や社会も出来事に関しての随筆などを書けるようにします。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力	
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法		基本的なアカデミックwritingの理論、文法、スタイルなどを演習をさらに学び、テーマに沿ったトピックを選び自分の作品を仕上げて行きます。基本的に個人作業が中心ですが、過程ではペアーやグループで話し合う事も多く取り入れて行きます。後期は、手がみやカード、旅行の紀行文、生活や社会の出来事に関する随筆を仕上げます。またクラスメート同士で互いの作品を評価し合います。また必要な文法や語彙の演習も行い、期末試験にも加味します。					
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目		レベル指定なし					
アセスメントポリシー及び評価方法		平常点5%、作品75%、テスト20%。なお全作品の提出は必須条件です。					
教材		教材・資料は適宜配布します。					
参考図書		英和辞書、和英辞書、英英辞書、文法書、また英字新聞、小説などは読む事が薦められます。					
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容		後期の予定や目標を定め、全体のオリエンテーションを行う。					
授業外学修内容						時間数	2
2週目							
授業学修内容		後期一回目の作品に取り組む。夏休み中の出来事の中から、日記のように、その出来事をまとめる。旅行や、仕事、就職活動、など心に残った出来事をまとめていく。ブレインストームをし、トピックを決める。					
授業外学修内容		トピックを1つに絞る。				時間数	2
3週目							
授業学修内容		トピックに関して、グルーピングやクラスターリングをし、どのように書いていくかをまとめる。これに従って、アウトライン作りをする。					
授業外学修内容		アウトラインを完成させる。				時間数	2
4週目							
授業学修内容		アウトラインを基に作品作りをはじめる。文法項目として、単文、複文、重文を学ぶ。これらの文を適宜使えるようにする。					
授業外学修内容						時間数	2
5週目							
授業学修内容		夏休みの出来事の作品を完成させる。またpeer evaluationをし、参考にする。					

授業外学修内容	友人からのアドバイス等を参考にし、作品に生かす。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	第二回目の作品作りに取り組む。社会に起きているさまざまな出来事に関して、各自のOpinionを書く。今興味関心のある事件や出来事をリサーチし、ブレインストームを行い、トピックを決める。		
授業外学修内容	リサーチをし、トピックを決める。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	トピックに関して、リサーチをまとめる。Opinion エッセイの内容や書き方を学ぶ。トピックに概要や性質をアウトラインにまとめる。		
授業外学修内容	必要なリサーチを続け、客観的事実をまとめる。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	事実関係など調べたものを、クラスで発表、話し合いなどすることで、多様な見方をしり、自分も意見を書く上で参考にする。		
授業外学修内容		時間数	2
9週目			
授業学修内容	自分のトピックに関して考えていることを原案として書く。		
授業外学修内容	自分の意見の内容を吟味する。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	自分の意見を文章にまとめ、事実と合わせ、Opinion Essayとして仕上げる。		
授業外学修内容	それぞれの作品を持ち寄り、peer evaluationをする。良い点や開帳する点などを話し合い修正、編集し仕上げる。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	最後の作品に取り組む。テーマはAutobiographyで、自分史を書く。ブレインストームをし、生い立ちをまとめる。		
授業外学修内容	家族や親戚の人たちからの情報を集める。	時間数	2
12週目			
授業学修内容	年表作りに必要な書き方や、文法、語彙などを学ぶ。簡単な年表のクラスタリングを行い、時系列で、出来事を書いていく。		
授業外学修内容		時間数	2
13週目			
授業学修内容	自分史の中から、特に自分が印象に残っている出来事を2-3まとめていく。写真などを基に、アウトラインに加える。		
授業外学修内容		時間数	2
14週目			
授業学修内容	年表、印象的なことをまとめ、作品を仕上げていく。		
授業外学修内容	レイアウトを考え、写真やイラストなどを工夫する。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	作品を完成させる。peer evaluationをし、感想などを話し合う。		
授業外学修内容		時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	ELP-4-099-e	Subject	Advanced Writing II			
Name	小野澤 千恵子(Onozawa Chieko)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2	
Course outline	<p>Students express their thoughts, opinions, or feelings about various things in English. They need to use English skills and knowledge which they have learned before. This is not strict academic writing, but more like free writing class. However, students need to use and English basic writing rules. Their topics vary from daily life events to opinions about social events. They write 3 products in each semester, which is necessary to pass this class, and they often do research and write their products by computer.</p>					